

議会だより

りゅうおう



No.176

2016年7月1日
滋賀県竜王町議会

— 美松台里山ふれあい広場 開所式 6/4 —

平成27年度
竜王町みんなで煌めく
まちづくり活動支援事業

定例会報告

印鑑証明がコンビニで 2

一般質問

町政2期8年を振り返って 6

シリーズ いきいき人生 12

スタート

～子や孫の世代も
安心して暮らしていける
地域を将来に残すための戦略～

平成28年第2回定例会は、5月13日から26日までの14日間の会期で開かれました。
専決処分3件、条例関係2件、補正予算2件、人事案件1件、その他1件が提出され、すべて原案どおり承認・可決・同意しました。

条例の一部改正など

竜王町印鑑の登録および証明に関する 条例の一部を改正する条例

個人番号カードの交付を受けている印鑑登録者が、このカードを利用してコンビニの民間端末機により印鑑登録証明書の交付を申請し、交付を受けることができるようにするための改正。

端末機（画像イメージ）



平成28年7月開始

字の名称変更につき議決を求めること

竜王IC周辺地区内の町道等の公共施設の維持管理の向上および滋賀竜王工業団地への企業誘致を推進するために、当該土地をそれぞれ1筆に合筆するため、小字の名称を抹消し、大字岡屋に統一。

（例）大字岡屋字谷川3097番→大字岡屋3097番

竜王町固定資産評価員の 選任

川嶋正明氏（税務課長）を選任することに同意。

選挙管理委員・同補充員

竜王町選挙管理委員会委員および同補充員の任期が満了することにより、選挙（指名推選）の結果、次の方が当選されました。
（順不同）

委員	補充員
杼木 博子氏（東出）	竹山 良雄氏（西山）
辻澤 武男氏（岡屋）	奥 健三氏（小口）
楠本 恭久氏（林）	中松 計次氏（西川）
北川 治郎氏（西横関）	木曾 茂生氏（美松台）

任期 平成28年7月22日から平成32年7月21日まで（4年間）

各種選挙の管理執行をはじめ
国民（住民）投票、直接請求への
対応等を担っています。



近江うし丸

第五次竜王町総合計画・後期計画 竜王町まち・ひと・しごと創生総合戦略

補正 予算

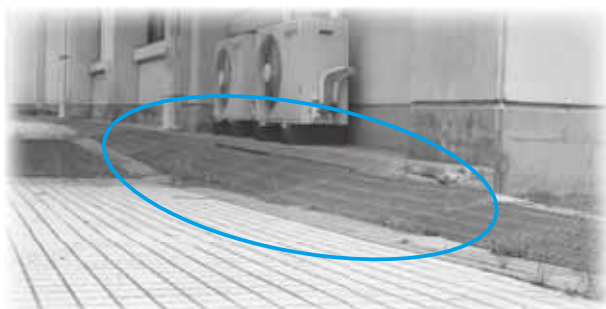
平成28年度竜王町一般会計補正予算(第1号)は、歳入歳出にそれぞれ2,408万1,000円を追加し、総額62億6,508万1,000円とするものです。歳出補正予算の主なものは次のとおりです。

竜王西小学校校舎周辺 沈下状況調査業務委託料

↑
500万円増

問 現場を見るとかなり危ない状態なので、調査業務をしながら危険な個所については復旧するやり方はできないのか。

答 現状は、かなり地盤沈下がひどいので、後世に禍根を残すことの無いようしっかりと多岐にわたる調査を行い、今後の工事の進め方を精査していく。応急復旧工事については、調査内容によって検討する。



▲地盤沈下がひどい個所のひとつ（傾斜する中庭付近）

道路橋梁整備事業

↑
250万円増

問 町道中央通り線の道路改良工事・舗装他工事の160万円の増額補正は、工事区間350mの総予算か。

答 当初予算2,570万円に今回160万円を増額し、合計2,730万円。



▲道路改良・舗装工事が計画されている個所（町道中央通り線）

竜王インター周辺地区 整備事業

↑
1,530万円増

問 インター周辺の土地取得費1,430万円が計上されているが、その面積と単価はいくらか。

答 面積は220㎡。地目により異なるが、安い所は6,300円、高い所は7,500円。



▲歩道の拡幅工事が予定されている個所（国道477号）

特別委員会の活動

調査

(株) 雪国まいたけ

<4月11日> 農工法の延長について

問 土地を四分割して売却することに、地元への説明と理解は得られているのか。

答 同社が地元の理解を得られるように調整している。

<5月19日> 要請行動と三者協議について

問 購入予定の1社へは、希望されている本年11月の引き渡しは可能か。

答 県との協議や外部の審議会に答申を得るなど手続きが必要なことから日程を調整している。

問 四分割に必要な道路は同社が設置するが、その進捗状況は。

答 当該土地の文化財調査の手続きの準備を行っている。



雪国まいたけの造成地
(山面地先)

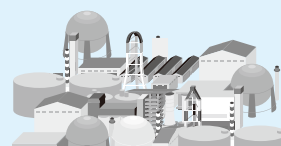
調査

滋賀竜王工業団地

県土地開発公社および竜王町が発注している工事は計画通り進捗しており、全て今年度には完了する。

問 工業団地が完成すれば、祖父川左岸道路の交通量が増えるのではないか。

答 企業関係者へは、国道477号を通行するよう徹底していく。



人口減少対策特別委員会

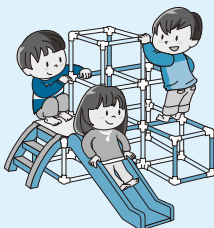
調査

子育て世代のニーズとその支援について

妊娠、出産、子育てに関連した事業を展開することで親が安心し、子育てしたい、住みたいと思われるようにすれば、転出する人が減るのではないか。

問 子育て事業の要望には、どのようなものがあるのか。

答 預かり保育の時間延長、集まって遊ぶ遊具の充実、地域サロン拠点がほしいなど幼稚園保護者からは長期休暇中にも預かってほしいなどの要望がある。



調査

町内の地区別人口増減の状況について

美松台、松が丘、希望ヶ丘、さくら団地など比較的新しい住宅地は人口が増えている。

問 小口や綾戸の減少数が少ない。その原因は。

答 小口は集合住宅の建設や結婚しても定住されることが見られ、綾戸は空き家になっても転売等で新たな入居が見られる。

問 各地区別で減少率が高いのはどこか。

答 平成26年度までのデータで見ると、平成10年度と比較して減少率が20%を超えているのは山中、七里、山面、川上、田中となっている。

常任委員会の活動

総務産業建設常任委員会

調査

橋梁長寿命化修繕計画

町内117橋について5年に1度の定期点検を実施し、日常の道路施設パトロールと合わせ傷みの進行が激しい橋から修繕を行う。既に完了した橋も含め今年度で12橋が長寿化工事を完了する予定。

問 技術者が不足している中で、県建設技術センターからの応援はあるのか。

答 県建設技術センターに委託すると、センターが発注・管理するシステムになっている。今後はセンターを利用していく。

問 橋脚工事と上部工事と分離発注できないのか。

答 防護柵と本体工事は分けて発注しているが、橋脚と上部は仮設工事が同一であるため分離発注できない。

現場視察

傷みが激しく、今年度中に修繕を実施する予定



修繕予定

山之上橋
(法教寺川)

(昭和40年架設)

定期点検の結果により早期に修繕し、橋の寿命の延命措置が講じられた



修繕済み
(平成26年度)

小口橋
(祖父川)

(昭和37年架設)

教育民生常任委員会

調査

生涯学習課の業務内容について

生涯学習課の所掌する社会教育、人権教育、文化財、社会体育の4つの分野について、目標や現状、課題、実現のための取り組みについて説明を受けた。

問 体力向上を進めるためどのように取り組まれているのか。

答 幼稚園の時期からいろんな運動に触れ、小学校で運動になじませるように進めている。

問 国体競技の町への招致種目は何か。また、会場はどこか。

答 スポーツライミングを招致していく予定です。現在、県と協議を進めている。会場は、総合運動公園を予定している。



▲子ども体力向上研修会(町立幼稚園)

町政 ここを聞く!

5月定例会では8議員が
13問の一般質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項
7	森山 敏夫	不審者対策、振り込め詐欺対策は万全か
	小西 久次	町づくりのための道路計画の見直しは
8	森島芳男	高齢者肺炎球菌予防接種の重要性
		中学校部活動の種目の充実を
9	若井 猛志	学校給食におけるアレルギー対策は
		国保の都道府県単位化の目的は
		本会議のネット配信の検討を
10	松浦 博	重点「道の駅」による地域経済・活性化効果への期待は
	古株 克彦	祖父川河川改修のその後の状況は
11	内山 英作	NPO・ボランティア活動の充実は
		第五次竜王町総合計画前期基本計画を振り返って
		町政2期8年を振り返って
12	貴多 正幸	教育施設等の今後の考え方は

そうだ!! 傍聴に行こう!

議会事務局 ☎ 58-3713

議会ではどんな政策が審議されているか、あるいは自分が選んだ議員がどのような活動をしているかなど、傍聴は議会の動きに触れることのできる身近な方法です。傍聴について詳しくは、町ホームページをご覧ください。議会事務局（☎58-3713）にお問い合わせ下さい。

次回の一般質問は9月中旬予定

一般質問って?

町の行政全般について
議員が町長をはじめとして
担当部局に疑問点を質したり、
見解などを尋ねたりするもので、
毎定例会で行われるよ



近江うし丸



森山 敏夫 議員

問 不審者対策、 振り込め詐欺対策は万全か

答 本町の実態に則したさらなる整備と
継続した啓発活動に努める

問 夏に向けて不審者の出没の増加が心配される。子どもたちと保護者に対して自分の身を守る行動についての教育・指導・啓発は十分か。また、万一の場合の緊急連絡通報などの対応はどうか。

答 不審者対策としては、スクールガードの見守り、防犯ブザーの携帯、「子ども110番の家」の設置、授業の一環としての通学路安全マップの作成などに取り組んでいる。万一の場合は、危機管理マニュアルに基づき、子どもとの安全確保と迅速な連携対応、適切な対処パトロールの強化に努めている。また、保護者向けには情報メール配信を利用し、緊急連絡手段としている。

次に、振り込め詐欺などの特殊詐欺に遭わない為の対策はどのようにしているのか。

さらに、全県的な組織として「滋賀県子どもの安全確保に関する連絡協議会」が設置された。関係機関と連携し、本町の実態に則したさらなる整備に努める。

特殊詐欺対策としては、昨年10月から、町役場に専任の消費生活相談員を配置し相談対応に当たっている。そのほか、出前講座や警察との連携による継続した啓発活動に努めている。

特殊詐欺電話撃退装置の貸し出し事業や「竜王安心ほっとメール」などを広く利用していただきたい。

▶体験型防犯教室(美松台自治会)



問 町づくりのための道路計画の見直しは

答 新町長にしかと引き継ぐ

問 滋賀竜王工業団地整備に伴い団地内道路及び出入り口の国道477号は整備されたが、祖父川沿川の道路整備はされないのか。

また、当町では若者定住に向けた住宅施策や企業立地が計画されているが、竜王町全体の道路整備計画の見直しについては。

答 祖父川沿川の道路は、河川管理用道路であり、一般車両の往来を想定し

た道路整備はされていない。企業進出時に事業者へは、原則、国道477号からの出入りをお願いすることとしているため現時点では道路拡張等の整備は予定していないが、新たな車の流れ等も予測されることから、必要に応じて検討を進めたい。

町全体の道路整備は、平成25年度に県・町が策定した道路整備アクションプログラムに基づき実施しているが、町内への企業の進出状況、近隣の社会経済情勢などを踏まえて整備計画等の見直しは必要と思われる。今後においても、アクションプログラムに掲げる整備計画を重視しつつ、町民が安全で安心して社会生活が送れるよう道路整備を行ってきたい。

小西 久次 議員



町全体の道路整備は、平成25年度に県・町が策定した道路整備アクションプログラムに基づき実施しているが、町内への企業の進出状況、近隣の社会経済情勢などを踏まえて整備計画

▶計画が待たれる祖父川左岸堤防





問 全国高齢者の死因第3位といわれる肺炎の予防として、肺炎球菌ワクチンの定期接種が平成26年10月より開始されたが、本町の周知方法と接種状況はどのようなになっているか。

また、制度が複雑なため未接種者への通知が必要ではないかと考えるが、対策はどのようにされているか。



森島 芳男 議員

問 高齢者肺炎球菌予防接種の重要性

答 結核検診の通知と併せて

お知らせを行う

答 町では、肺炎の発症や重症化を防止するため、定期接種を実施しており、対象者に接種費用8,300円のうち4,300円の助成を行って

して229名、平成27年度は対象者659名に対して202名である。

今後は、結核検診の通知と併せて、肺炎球菌予防接種とインフルエンザ予防接種のお知らせを行う。

接種状況は、平成26年度は対象者631名に

成人用肺炎球菌予防接種の対象者

- ① 65歳の人（昭和26年4月2日生まれ～昭和27年4月1日生まれの人）
- ② 60～64歳で、高度の慢性心・肺・腎機能不全およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のために身体障害者手帳1級をお持ちの人
※すでに成人用肺炎球菌ワクチン接種を受けたことがある人は対象外
- ③ 経過措置として、平成30年度までは、年度末時点で70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳にそれぞれなる人

問 中学校部活動の種目の充実を

答 4月より野球クラブの活動が開始

問 平成27年第4回定例会にて質問した部活動については、「地域の指導者と教員が連携して生徒の希望を実現していくことが必要と考える。」との答えであったが、その後の状況はどのようなになっているか。

答 今年度も運動部9部、文化部3部の合計12部で活動している。

また、保護

者や地域の方から中学校のグラウンドで野球をさせてほしいとの要望があり、4月から野球クラブとして活動を始めている。野球クラブは、土日も含めて、地域の方が学校のグラウンドで指導をしていただい



▲クラブ活動

おり、中体連秋季大会出場を目指して頑張っている。

バレーボールクラブについても、部員数が6名となり、夏季大会に向けて体制が整った。

さらに水泳クラブについても3名が春季大会から出場するため体制を作った。いずれも、地域の指導者と教員が連携しながら、生徒の希望が叶えられるように取り組んでいる。



若井 猛志 議員

問 学校給食におけるアレルギー対策は

答 アレルゲンを使用しない調理の工夫を行っていく

「エピペン®」って？
激しい急性のアレルギー反応があらわれたときに使用し、進行を一時的に和らげ、医療機関で治療を受けるまでの補助治療剤です。



問 竜王町で食物アレルギーのある子どもは何人か、今後どのように対応していくのか、緊急時の対応・緊急補助治療剤のエピペン®の使用についてはどのようにするのか。
また、弁当持参の子どもに対し、主食だけは温かいご飯を提供できないか。

答 給食等で配慮が必要な園児・児童生徒は、13人である。給食の内容については、事前に保護者に確認してもらい配膳の際には担任等が確認し、間違いないよう努めている。
エピペン®の使用法などについては、全教職員に周知し、講習も受けている。また、ご飯の提供については検討していく。



▲学校給食センターの共同調理場

問 2018年度から、国民健康保険の保険者は、都道府県と市町村になり、これまで違い都道府県が国保の財政を握ることで大きな権限を持つことになる。今回の制度改革の目的は何か。また、都道府県単位化になった場

答 今回の国保制度改革は、市町村国保の抱える構造的課題解決のため、財政基盤の強化、制度の安定化という二つの柱が掲げられた。医療費の適

合、町の国保財政調整基金はどのように処理されるのか。

正化により、安定的、効率的な事業運営を確保しようとするものである。また、国保財政調整基金については保険税収入が減り納付金に不足が生じた場合の備えとして保有していきたい。

問 国保の都道府県単位化の目的は

答 持続可能な医療保険制度を構築すること



▲議会映像配信イメージ

問 本会議のネット配信の検討を

答 呼びかけがあれば対応していく

問 「議会では何が話し合われているのかわからない」という声を聴く。議会の公開という点では、「いつでもどこでも見られる」という環境にはなっていない。今日のネット環境を考えると、ネットでの配信が必要だと考えるが。

答 本会議のネット配信は、県内多くの市で実施されており、町においても愛荘町で実施され、日野町でも本年度に整備されると聞いている。初期導入費用に400万円程度、保守管理に年間150万円が必要になる。議会においても「開かれた議会」を目指し検討されていると聞いている。議会から呼びかけがあれば、真摯に対応していきたい。



松浦 博 議員

問 重点「道の駅」による 地域経済・活性化効果 への期待は

答 竜王特産品を発信するこ
とで、町の活性化や雇用
を生んでいく

一方、「アグリパーク
竜王」は、果樹園など体
験・交流型道の駅として、
観光会社との連携もあり
繁忙期には商品が足りな
いほどの賑わいである。
「かがみの里」と「ア
グリパーク竜王」と併せ
て年間7億円の売り上げ
を目指していて、町内
産品に人気があることは、
そのまま町の活性化と雇
用につながる。
また、「近江牛まるご
とプロジェクト」を具体
化し、本町をアピールす
ることで都市との結びつ
きや、交流人口を増加さ
せる効果もある。

問 「道の駅」は、地
域の創意工夫により経
済の好循環を地方に行
き渡らせる成長戦力で
あり、来るべき人口減
少社会において地域の
活力をいかに維持して
いくかという課題に対
して有効である。
そこで、国の重点
「道の駅」に認定され
たことで、見込まれる
経済効果と地域活性化
への期待は。

答 「かがみの里」では、大
学と連携した新商品の開
発、野菜ソムリエによる
野菜摂取運動を展開し好
評を得ている。



アグリパーク
竜王



かがみの里

▲町内2つの道の駅

問 祖父川河川改修の その後の状況は

答 水位は約60%の低減

問 祖父川河川
改修のその後の
状況で、祖父川
橋から鶴川橋上
流築師境までの
浚渫工事の効果
をどのように評
価しているか。

答 上流域で同
じ降雨量を観測し
た平成27年9月と
平成28年4月の降
雨時を比較する
と、5時間後の上
昇水位は0.92mから
0.38mに低減してい
る。

問 滋賀竜王工業団
地の造成工事による濁
水防止対策の状況は。

答 濁水の軽減機能強化
のため、1号調整池横
に大型の濁水処理機を、
2号調整池には濁水軽減
フィルターをそれぞれ設
置し、日々、祖父川の透
視度を測定し、濁水状況
を監視している。



▶工業団地1号調整
池の濁水処理機

問 竜王大橋下流築
師境までの竹木伐採工
事の実施計画はどうな
っているのか。

答 昨年7月の河川管理
者である県への要望後、
具体的な位置、事業量な
どは決定していないが、
今年度は非出水期以降に
竹林伐採を進める。



内山 英作 議員

問 多様な福祉ニーズに対応する各種ボランティアの確保・育成やNPO活動の推進、併せてボランティアが活躍できる場の充実のため、具体的にどのような取り組みできたのか。

答 社会福祉協議会において取り組みを進めていただいている。趣味活動として登録されている高齢者や壮年層のグループを自治会や福祉委員会などへ紹介し、活動の場への橋渡しをしていただいているほか、各地域で自由に集まれる居場所づくりのためのボランティア活動の立上げ支援として、コミュニティカフェ開設、応援講座の開催、活動資金の支援などにも取り組んでいただいている。

▶「コミュニティカフェ」「喫茶ひまわり」(合)創



問 NPO・ボランティア活動の充実は

答 ボランティア活動者1,300人を超える

問 第五次竜王町

総合計画前期基本計画を振り返って

答 地域コミュニティ計画策定率ゼロ

問 前期基本計画の5年間を振り返って、「実施計画」での目標数値・率がほとんど達成できなかった施策は、具体的に何か。

答 基本施策「地域コミュニティの絆づくり」における「地域コミュニティ計画策定率」は、目標率53%に対し、実績率0%だった。この間、い

くつかの地域においては話し合いの機会を持したが、計画書としてまとめるに至らなかった。これは、地域への投げかけ、連携への取り組みが不十分であったことが原因である。

その他、「耐震診断申請件数」、「公共交通確保済み地区数」、「住宅・環境の整備」などの達成率・率が低かった。



▲第五次竜王町総合計画(表紙)

問 町政2期8年を振り返って

答 財政の健全化・人口減少

問 平成20年から今日までの8年間を振り返って、当初の目標に対して達成できた施策とできなかった施策は何か。

答 財政の健全化への取り組みは、道半ばであるものの、一定の道筋には持ってこられた。

人を育てる投資を優先する形で学校をはじめと

する教育関係施設などの改修等を進めてきた。

経済活性化の面では、地方の経済状況分析で、創業度の伸び率が全国一位になったことから、企業誘致、雇用の創出などが一気に進んだ町となった。

8年間、人口増への面で実績を出せなかった点は、私の力が及ばなかったものと辛い思いである。

新町長には、第五次竜王町総合計画後期基本計画と地方版総合戦略(写真)を確実に実現されるよう引き継ぐ。



問 教育施設等の今後の考え方は

答 町の公共施設全体についての議論が必要

問 今後の児童数の推移や当町の財政状況を考えたとき、教育施設等の今後の在り方について議論をしなければならぬ時期ではないかと考えているが、町の考えは。

答 両小学校の規模については、学校教育法の基準の範囲であり、現状が適正と考える。両小学校は、それぞれの校区ごとに、地域に開かれた学校づくりに取り組む中、特色ある活動を展開してい



貴多 正幸 議員



▲改築のための財源を積み立て中の竜王小学校



▲地盤沈下する西小学校の中庭

るが、「まちづくりは人づくり」の推進の意味から今後もその重要性は高まると考える。また、人口14,000人をめざす当町として、子育て世代の人口増を図る上で、居住地と学校所在地が近いことは、大きな魅力で

ありアピールになると考える。現行の学校区制度のメリットを踏まえつつ、財政面の課題も整理し、教育施設も含め町全体の公共施設を検討する中で議論する必要があると考えている。

竜王町議会広報

発行・竜王町議会
編集・議会広報特別委員会

〒520-2592 滋賀県蒲生郡竜王町小口3
☎(0748)58-3713

シリーズ いきいき人生

にし たかし
庄 在 住 西 隆 さん

七転び八起き

65歳で給与所得者生活を終え、竜王町議会議員として出発。2期目の平成19年5月に身体の異常に気付き病院で検査をした結果、胃にガンがあり全摘手術をし、1年間の療養生活を過ごしました。

その間、体の調子をみながら妻とともに北海道から九州まで野菜作り習得のために研修にまわり、町農業振興政策の補助を受けてビニールハウス1棟を建てて野菜作りをスタートしました。麦跡利用で黒大豆、里芋の植付けを約30aと畑作30aを妻と2人で耕作し、汗を流し、旬の物を道の駅「竜王かがみの里」に出荷、苦しいながらも楽しい日々を過ごしておりました。

平成27年2月にガンを再発。再手術を行い経過は良好でしたが、抗ガン剤を服用しながら、当時は出荷組合長を務めていました。来場者の方々の期待に応えるため、旬の野菜作りに2人でガンバってきましたが、少し面積と出荷品目

も50品目まで減らし、良い物を旬の時期に出せるようにしました。

また、白ネギ部会を立ち上げ仲間の人達と竜王ブランドを作り、人生命ある限り汗を流し楽しく過ごそうと妻と話しているところです。

議会広報特別委員会

委員長 森山 敏夫
委員 内山 英作
委員 松浦 博
委員 山田 義明
委員 岡山 富男
副委員長 森島 芳男

編集後記

いよいよ夏本番です。今年は第五次竜王町総合計画の後期基本計画と、まち・ひと・しごと創生総合戦略の実施のスタートの年です。人口減少の抑制、地域活性化、地方再生に向けて、議員は取り組んで行きます。町民皆様方、健康には十分に留意され、この夏を乗り切ってください。



環境に配慮し、再生紙及び植物油インキを使用しています